

合格体験記

公立鳥取環境大学 環境学部 環境学科合格

伊藤 大輝 (46 回生)

岡崎市立矢作中学校卒業

僕は受験期には不安な気持ちがずっと強かったと感じています。その理由として、周りとの差が 3 年になるとよりハッキリと分かることにあると思います。仲の良い友達、部活の仲間、その中でも差が開いたと感じると勉強に対しての不安がとても大きくなるかと思えます。なので僕は周りとの差を感じたとしても自分のペースで頑張ることを意識しました。焦りもあると思いますが、友達は友達、自分は自分と考えることで少しでも気持ちは楽になると思えます。

勉強する場所に関して、僕は学校の自主学習はとてもありがたいと思いました。土日、祝日関係なくずっと教室を解放してくれる学校は他にそう無いと思います。最初は日曜など行くの辛いとは思いますが、何回か行っていけばすぐに慣れます、嫌がらずに行っていて良かったと最終的には思えます。

勉強に関して意識したことは、できるだけ長く自分の中で考えて、分からないなら友達、先生に聞いて分からないところを徹底的に理解することです。

特に物理、化学は中々復習する場面が無いので授業中に理解する、できなかったのであればその日のうちに復習する事が重要だと思います。共通テストの演習をしていると、やはり積み重ねが必要な教科というのは中々伸びにくいです。何となく授業を聞くのではなく、しっかりと理解しながら聞くことはとても重要だと感じました。

最後に学校という場所はすごく大切な場所です。辛くなったら恥ずかしがらずに担任の先生や話しやすい先生でもいいと思います、相談しましょう。

受験は 1 人では乗り越えられない、本当にその通りだと思います。必ず辛いと思う時期がやって来ます、そんな時には学校に来て気合いを入れ直しましょう。せっかく素晴らしい環境が整っているの使わないのは勿体ないと僕は思います。

最後まで諦めなければ点数は上がります、自分を信じて最後まで頑張ってください。皆さんの合格を願っています。